

**1章 - 物質とメーカーの識別**

製品名 : Kタイプの液体 製品コード : 900255E, 900256E

製品名 : Kタイプの液体(Type K Fluid)

化学名 : エポキシ化大豆油

物質の使用/調合 溶剤チャンバーポンプ

サプライヤー :	Enviro. blend, Inc.	電話 : 615-382-8215	<b>HMS</b>	
	P. O. Box 329	ファックス : 615-382-8216	健康	1
	Springfield, TN 37172		可燃性	1
			反応性	0
			保護手袋と保護メガネ	

非常時電話番号 : Enviro. blend, Inc. 615-382-8215  
CHEMTREC (搬送) +1 703 527 3887**2章 - 危険性識別**この物質は欧州指針67/548/EECの付録Iの分類に含まれません  
晒し過度エフェクト :肌 : 再三または長期に渡る皮膚接触は皮膚炎症の原因になります。  
眼との接触 : わずかに眼の炎症原因となります  
摂取 : 影響は未知  
吸引 : めまいを招くことあり**3章 - 成分情報**化学名 : EC# : CAS# :  
エポキシ化大豆油 232-391-0 8013-07-8

分類 : 欧州指針67/548/EECの付録I、1999/45/ECあるいは欧州指針番号1272/2008の分類に含まれません

**4章 - 応急措置の目安**肌 : ----- 石鹼と水でよく洗い落とします。乾燥する場合、局部的にローションを使用してください。  
眼 : ----- 少なくとも15分間、十分な水で洗浄します。水が眼の表面と瞼内を洗い流していることを確認してください。刺激がなくならない場合は医師の手当てを受けてください。  
摂取 : ---- 口を良く漱いで、医師に連絡してください。  
吸引 : -- 新鮮な空気へ搬出する。

**5章 - 爆発と火災の対処**

引火点	使用方法	引火性限界	LEL	UEL
310 °C	クリーブランドオープンカップ法		なし	なし

**消火媒体：**

CO<sub>2</sub>、パウダー化学剤、水噴霧

**特殊火災用対処：**

許可済みの呼吸装置(エアボンベ等)を着用すること。出火したコンテナを鎮火するために水噴射を用いる。

**例外的危険性と爆発危険性：**

強い水噴射を直接、燃焼液体にかけると泡立つことがあります。

**6章 - 偶発的放出 / こぼれの対処****人的予防措置：**

適切な保護手袋と、安全ゴーグル/防塵ゴーグルを着用する。汚染した衣料は再使用前に洗濯し、影響を受けた皮膚個所は洗剤と水でよく洗い落としてください。

**環境予防措置：**

溢流物および洗浄污水が都市下水路や溜まり水に混じらないように注意する。

**洗浄方法：**

漏れを止める。こぼれ個所の拡大を止め、不活性の吸着性材質で覆い、こぼれを集めて適切な容器に入れます。

**7章 - 取扱いと保管**

コンテナは堅く密閉していること。涼しく乾いた個所に保管します。凍結させないでください。本来のコンテナで保存。

この製品を高温作業で使用する場合は、適切な安全作業手順を作成して遵守してください。

**8章 - 晒しコントロール/保護具****晒し限界：**

未作成。

**呼吸装置：**

通常作業には必要なし。

ミスト蒸気の発生が予想される場合には、認可された呼吸装置を使用してください。

**技術的方法：**

局所的排気は発生したミストの処理にだけ推薦します

材料が加熱されて煙が発生する場合には、直接排気が推薦されます。

**手保護：**

不浸透性の保護手袋

**眼の保護：**

保護メガネ/防塵ゴーグル

**その他の保護用具：** 眼の洗浄器を近くに保管。

**9章 - 物理的および化学的特徴**

沸点 :	399 °C.	pH :	なし
引火点(COC) :	310 °C.	水溶性 :	なし
比重 :	0.993	固形物重量割合(%) :	なし
蒸気圧 :	0.01mm / 20 °C.	材料Is :	液体
蒸気濃度 :	25 (エア = 1)	凍結点 :	なし
体積揮発割合(%) :	N/I	融点 :	なし
気化率 :	なし	酸化特性 :	なし

## 外観と臭気 :

淡黄色、粘性液、軽い臭気。

### 10章 - 化学安定性と反応性

化学安定性	一般使用条件下で安定。
回避条件 :	過熱。
回避材質 :	強酸化剤、強酸性物あるいは塩基。
危険な重合性 :	一般使用条件下で発生なし。
危険な製品分解 :	一般使用条件下ではない、燃焼時に炭素の酸化。

### 11章 - 毒性情報

## 急性毒性 :

経口LD <sub>50</sub> :	22.5 g/kg (ねずみ)
経皮膚LD <sub>50</sub> :	>20g/kg (ウサギ)
吸引LC <sub>50</sub> :	8時間の濃縮蒸気吸引で致命なし。(ねずみ)
皮膚炎症 (ウサギ) :	軽い炎症(ウサギ); 過敏性なし(モルモット)。
眼炎症 (ウサギ) :	軽い炎症(ウサギ)。
晒し過度での急性作用 :	製品は極少の経口、経皮膚および吸引毒性あり。エポキシ化大豆油は眼と皮膚に軽い炎症を作用しますが、皮膚への過敏性はありませぬ。
晒し過度での慢性作用 :	製品のデータなし。

### 12章 - 生態学的情報

現在、生態学的情報なし。

### 13章 - 処理における注意事項

#### 廃棄物処理方法：

使用する地域ならびに国の規則に従って、材料を適切に処分してください。製品あるいは溶液の処分時にそれらが規制基準に準拠したものであるかどうか、混合物としての汚染はないか、あるいは結果として土壤に複合危険性を与えないかどうかの判断には各ユーザーが独自に責任を負います。

### 14章 - 搬送情報

路上、鉄道、海上、空路、国内河川：規制なし

### 15章 - 規制情報

**EC(欧州)分類およびラベル表示：** 物質は欧州指針67/548/EEC、1999/45/ECあるいは欧州指針番号1272/2008の分類に含まれません

#### US TSCA

有害物質規制法 適合

#### カナダDSL

国産物質リスト 一覧

#### EEC EINECS

欧州既存化学物質目録。 一覧 - 登録 # 232-391-0

#### AICS

オーストラリア化学物質目録 一覧

#### 安全フレーズ

S37/39 適切な保護手袋ならびに保護メガネ/マスクを着用。

### 16章 - その他の情報

調査者名：	JBV	改訂日：	03/16/2011
-------	-----	------	------------

2009年9月01日改訂、2&5章更新

2011年03月16日 日付更新

### 注意

使用の条件あるいは方法は当社の制御を超えるため、Enviroblend社はこの材質の使用に関するいかなる保証もせず、またいかなる責任も負いません。ここに記載の情報は、メーカーあるいはまた提示の技術ソースから提供されています。情報は事実で正確ではありますが、すべての記載事項あるいは推定は、情報の精度、材料使用時の危険性あるいは使用による結果について公にも暗黙にも保証されるものではありません。ユーザーは正しい使用と人員/環境に対する汚染防止のための適切な規則も確定してください。